

## 展覧会（科学展）委員会実施報告

委員長 野口 成彦（岡田小）  
 副委員長 山田 清彦（旭町中）  
 委員 伊藤 至（岡田小）  
 岡田 未菜（清水中）  
 三原 岳志（旭町小）

### 1 活動方針

児童生徒の科学作品（研究）への取り組みを呼びかけ、指導助言し、科学的な追究の力を養えるようにする。また、科学作品を巡回させて多くの作品を見ることで、科学的な事象への興味関心を高める。

### 2 活動内容

- ・科学作品展巡回展の企画 運営（10月6日（金）～11月24日（金））
- ・長野県学生科学賞作品展のとりまとめ（8月～9月）

〈令和4年度の活動日程〉

回	開催期日	会場	活動内容
1	6月9日(金)	松本市教育館 201号室	【第1回展覧会委員 科学展小委員会】16:00～ ○年間活動計画原案作成 ○科学作品展（巡回展）の原案作成
2	7月3日(月)	オンライン (Zoomを使用)	<del>【第2回展覧会委員 科学展小委員会】15:30～</del> ○全体会の準備 ○全体会で出された課題の検討 ○長野県学生科学賞作品展覧会松本地区審査会準備
			<b>【第1回科学展委員全体会】16:00～</b> ○年間活動計画確認 ・市科学作品展（巡回展）について確認 ・長野県学生科学賞作品展について確認
3	8月31日(木) (教科等研究委員会理科委員の先生方、科学展小委員と作品を持ち寄った学校の担当者のみ)	松本市教育館 206号室	<b>【長野県学生科学賞作品展覧会松本地区審査会】</b> <b>16:00～</b> ○審査及び決定 ○準備書類や日程の確認
			<b>【第3回展覧会委員 科学展小委員会】</b> 審査会終了後 ○第2回科学展委員全体会の準備
4	10月5日(木)	岡田小学校 体育館	【第4回展覧会委員 科学展小委員会】15:30～ ○作品分配準備 ○全体会で出された課題の検討
			<b>【第2回科学展委員全体会】16:00～</b> ○松本市科学作品展(巡回展)について最終確認 ・作品の確認、分配 他
5	12月1日(金)	松本市教育館 3階ホール	【第5回展覧会委員 科学展小委員会】15:30～ ○作品返却準備 ○全体会で出された課題の検討
			<b>【第3回科学展委員全体会】16:00～</b> ○松本市科学作品展（巡回展）まとめ ・巡回作品の返却 ・1年間の反省 ・賞状配布

### 3 本年度の反省・来年度への課題

#### ☆各校の意見（反省記入用紙より。提出件数15）

##### ① 作品について

- ・作品に『学校名』が書いてないものがあつたので、各校で指導をお願いしたい。【複数意見】  
⇒出品前に各校での確認を確実にしていただく。  
(児童生徒にも、校外に出る作品だという意識をもたせて、誤字脱字も含めてチェックを。)  
⇒第2回の全体会にて分配時にグループ内で確認して、不備があれば該当校の先生に記入を  
してもらふこととなりますが、次年度は避けたいところです。小学校の出品作品数は多い  
ですから各校の出品に向けての事前準備を大切にしてください。  
第2回全体会での作業量を左右しますので、よろしくお願ひいたします。  
＜次年度の第1回全体会で、共通理解が図れるとよいと考えます。＞
- ・大きな模造紙作品は傷みやすいと思います。また作品の大きさや紙質が多岐に分かれていた  
ので、展示作業が大変でした。用紙の規格をそろえていくことはできないでしょうか。  
【複数意見】  
⇒下記の規格を守っていただくように年度当初にお願いをしましたが、次年度は継続して  
いくのか、それとも規格をそろえるように方向づけるのか、第3回全体会の中で各校の  
意見をいただいたところ「継続」の意見が多数でしたので、次年度は変更しません。  
ただし、今後も各校の意見は確認を続けて下さい。
- ◎作品のまとめは原則として模造紙（縦1.091メートル横0.788メートル）を使用する。  
用紙は縦長に使用し、横書きにすること。また、2枚連ねると模造紙よりも少し大きい  
規格となる作品ボードも特別に可とする。  
(※県展の規格より小さければ、画用紙などの用紙をつなぎあわせても可とします。)  
※県展作品の規格は「縦180cm、横100cm以内に必ず収まるようにする。中学生は1枚のみ、  
小学生は同規格内のサイズであれば複数枚を重ねてもよい。」とされています。
- ・写真のはがれ落ちが今年もみられました。  
⇒出品前に各校での確認をしていただいたり、第2回の全体会会場にて分配時にグループ内  
で確認して両面テープ等で補強していただいたりしました。次年度も各校での事前準備の  
中で扱っていただきたいです。  
＜写真に使う用紙を厚みの少ないものにしていただくとよいかと思ひます。  
次年度の第1回全体会で、共通理解が図れるとよいと考えます。＞
- ・出品票観点の「○の数」（原則1つ、優秀2つ）については守られていたと思ひます。  
◎巡回展作品→ ○2つまで 校内展示作品→ ○1つ  
(審査会持ち込みの優秀作品→ ○3つもありうる(原則2つですけれど))
- ・出品票の観点表部分をなくすことで、出品票がコンパクトになり巡回中に破れたりしなくて  
よいと思ひます。  
⇒この意見に関しても、第3回全体会の中で「次年度も継続」という意見が多数でした。

## ② 作品の巡回について

- ・中学校では（時間的に）科学展向けの作品を作ることが難しくなっていて、作品数が少ないですが、巡回のグループは今年度のものを継続していただきたい。
- ・巡回作品の受け渡しのための日時も含めた展示期間が確保されていてよかった。【複数意見】
- ・巡回ノートの「確認欄」に記入の無い学校があった。（←巡回時に確認をお願いしたい。）
- ・巡回グループの中の学校だけで作品を選んできると自校の作品も鑑賞できるよさがあると思うのでその方向ですすめられるとよいと思います。  
⇒作品の分配方式を従来と変更するということになります。（分配が必要なくなることに。）  
この点に関して、第3回全体会で各校の意見を確認しました。現時点では、「従来の巡回グループで継続」という意見が多数でしたが、今後も確認を続けてください。

## ③ 作品の内容について

- ・中学校の生徒にとっては他校の作品にふれる良い機会となりました。
- ・他校の作品をとっても興味深く見ていた子もいました。
- ・内容やまとめ方など、子どもにとっても教師にとっても学びになり、よかった。【複数意見】

## ④ 全体会の運営について

- ・第1回の全体会がZoomになったのはありがたかった。今後もオンライン形式での開催でよい。  
【複数意見】
- ・第2回全体会では、分配表のインク（トナー）が用紙に定着していなかったことで、出品作品を汚してしまいそうになった。【複数意見】（←準備の不手際です。申し訳ありませんでした。）
- ・今年度から参加させていただきましたが、第2回全体会では同じグループの先生方に助けられました。
- ・第2回全体会で、出品作品数の当日の変更・訂正があつて作業が滞り残念だった。また作品が届かない学校があつて巡回作品が揃わず事後対応が必要なグループも出てしまい残念だった。  
【複数意見】  
⇒出品数の当日変更がないように各校に重ねてお願いすると同時に、委員の側でも出品数チェックのレベルを上げる必要があることを次年度に引き継がなくてはと考えます。
- ・出品目録も、データによる集約が可能でしょうか。（次年度の委員のみなさんで判断願います。）
- ・Google Formによる出品作品数と賞状数の集約は、データの受け渡し方法等の周知が大変だったり各校の作品数に一致しないところがあったりしたが、今後もつづけていくのかどうか。  
⇒従来の集約方法であった手入力による時間の短縮および入力ミスを軽減するため、昨年度から始められた集約方法ですが、利便性と同時に課題も見られます。その課題に対してどう対応すべきかを現委員では打ち出せていません。申し訳ありません。
- ・第2回、第3回委員会について  
⇒必要に応じた参集ということを考えて、第1回のみオンライン形式でおこないました。次年度も踏襲していただく方向で考えています。  
⇒第2回、第3回については、巡回展の細かい点も含めて、新しい担当の先生に確認していただいたり、反省や次年度への引継ぎ事項を皆で確認したりするという点で、「全員参集による」形で次年度もお願いしたい。

- ・昨年度の第3回全体会の後になって、作品が1点行方不明となったという連絡が市内全校にありました。当該学校内で作品が見つかったとのことですが、そのことについての経緯を教えてください。【複数意見】

⇒この事案の発生を教訓として、今年度から第3回全体会の進め方を改めさせていただきます。と思います。(経緯等については口頭で説明させていただきました。)

※作品返却を全体会の最後に行い、すべて作品の返却確認が完了するまでは、散会しないという形式に変更しました。今後も踏襲していただきたい。

## ⑤ その他

### (1) 展覧会(科学展)委員の選出について

令和4年度より、市内各校4校(小2校・中&特支2校ずつ)の持ち回りとなった。

※委員の仕事

- ①展覧会委員全体会(図工美術・書道も含めて)…役割分担、年間計画立案(←6月)
- ②全3回の科学展全体会の運営(開催通知等配布、当日の進行、反省とりまとめ等)
- ③県展審査会の運営と出品(7月～9月)
- ④市内巡回展の運営(計画・作品分配・賞状用紙の準備と配布)
- ⑤賞状の発注と配布(配布は第3回科学展委員全体会で)

年度	小学校名		中・特支学校名		備考
2022	本郷小学校	明善小学校	山辺中学校	女鳥羽中学校	【済】
2023	旭町小学校	岡田小学校	旭町中学校	清水中学校	【済】
2024	開智小学校	清水小学校	筑摩野中学校	鎌田中学校	
2025	山辺小学校	源池小学校	開成中学校	明善中学校	
2026	筑摩小学校	島内小学校	鉢盛中学校	信明中学校	
2027	田川小学校	島立小学校	安曇小中学校	丸ノ内中学校	
2028	芝沢小学校	鎌田小学校	大野川小中学校	松島中学校	
2029	開明小学校	並柳小学校	奈川小中学校	高綱中学校	
2030	芳川小学校	中山小学校	松本盲学校	菅野中学校	
2031	寿小学校	二子小学校	松本養護学校	会田中学校	
2032	菅野小学校	今井小学校	松本ろう学校	梓川中学校	
2033	四賀小学校	梓川小学校	寿台養護学校	波田中学校	
2034	波田小学校	<b>本郷小学校2</b>	<b>山辺中学校2</b>	<b>女鳥羽中学校2</b>	

※教育会より

信大附属小中学校には委員は振らない。

前年度副委員長が、展覧会委員全体会に出席して引継ぎと段取りのサポートをおこなう。

- (2) 作品を確実に引継ぎ、紛失を防止するため、各作品の「(学校名、学年、氏名)」を確実につけて出品するように各校へ周知していく必要があると考える。また、出品作品一覧表(学校名、学年、氏名)を作成して、個人作品ごとにチェックできる態勢を整えていくことについて、年度当初の委員会にて検討をお願いしたい。